

「科学・理系」



原発や放射能の問題など、一般人も科学的な見識が必要とされる時代です。そこで、科学や理系人間にまつわる本を紹介します。

竹内薫『科学嫌いが日本を滅ぼす』『ネイチャー』『サイエンス』に何を学ぶか』。イギリスで刊行され、科学界を席巻する最大の学術雑誌「ネイチャー」と、アメリカの全米科学振興協会が刊行し、全世界の科学者が論文を載せたいと願う「サイエンス」。この二大科学誌を舞台に、科学者たちは国家の興亡を賭けて、熾烈なる競争を繰り広げてきました。知られざる科学戦争の最前線から日本の科学力を問い直します。

内田麻理香『理系なお姉さんは苦手ですか?—理系な女性10人の理系人生カタログ』。さまざまな分野で活躍中の理系的人生を歩む女性の生き方を、取材と漫画で紹介しています。「理系女性の多様性を伝えたい」という著者の思いから生まれたこの本。日本ではまだ珍しい科学絵専門のイラストレーターや東大工学部電気系初の女性准教授などさまざまな職業、生き方が分かります。

「バカバカしいた」とえ話で科学の本質が分かる」と触れ込むのが、さくら剛『感じる科学』。相対性理論や量子論、さらに進化論など「ちゃんと学べば面白そうだけど、入門書を読んでも素人には難しくて容易に解らん」ものごとを、バカバカしいにもほどがある例えを駆使して説いています。数式や物理なんて言葉は聞くだけでもイヤ! そんないわゆる「文系人間」にお薦めしたい一冊です。

新刊紹介

書名	著者
『ぴあ』の時代	掛尾良夫
世界の聖地	松岡絵里
昭和路地裏大博覧会	市橋芳則
快感回路	デイヴィッド・J・リンデン
さよなら! 僕らのソニー	立石泰則
負けない自分になるための32のリーダーの習慣	澤 穂希
東京暮らし江戸暮らし	平岩弓枝
あの川のほとりで 上・下	ジョン・アーヴィング

図書館だより

読み聞かせ研修会

図書館で読み聞かせをしているボランティアグループのメンバーが中心となって、自主的な研修会を開いています。和気あいあいとした楽しい会です。読み聞かせに興味のある方は、一度のぞいてみてはいかがでしょうか。図書館まで問い合わせください。

日時 毎月第4木曜日(会場の都合により変更あり)  
会場 文化プラザ研修室

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※○が休館日です

開館時間

火~金曜日……………10:00~19:00  
土・日曜日、祝・休…10:00~17:00  
※図書館のご利用は無料です